

豆知識 議会

「スクール・ニューディール」

安全・安心で、環境に優しい学校づくりを進めるため、「学校耐震化の早期推進」「学校への太陽光発電の導入、グラウンドの芝生化等のエコ改修」「情報通信技術環境の整備」を一体的に推進する構想。

また、この構想を推進することで、地域経済への波及効果をもたらし、地域の活性化につながることを期待されている。



御影中と清水小のグラウンドはすでに芝生化されている

・ 中学校の太陽光発電パネル導入や、環境に優しく子どもたちに安全・安心となる学校敷地内及びグラウンドの芝生化等のエコ改修構想を進めてはいかがか。

三澤教育委員長

現在のところ、国の事業詳細が示されていないが、太陽光発電は、財源の問題、太陽光パネルを屋上に設置した場合の積載荷重等の構造的な問題も考慮しなければならぬ。

グラウンドの芝生化は、教育活動上の使い勝手の問題、管理上のコスト

御影診療所 拡充整備の 支援

トの問題を踏まえて検討を重ねる必要がある。

中島里司議員

財政の厳しい中、支援の決定は評価しているが、今後、町内の関係機関からの支援等の申請があつた場合、どのように対応するのか。

町として、支援についてのルールを設けて公表し、そのことよって関係機関の将来計画等

を把握することができると思うが、町長の考えをうかがいたい。

高薄町長

町としての老人福祉施設への支援の考え方は、原則として町内事業者に限っていき、その都度考えていく。

医療機関が新たな科目を設置する場合、方法は別として、施設整備の支援をしていく必要がある。

町民が 利用しやすい 役場の 機構に

中島里司議員

現町政下で機構を検討したのは、部制、大課制、そしてグループ制であつたと思うが、大課制は権限が集中し、また、グループ制は責任の所在が時には分かりづら

いのではないか。企業誘致については、専門職を配置して、もっ



町民が利用しやすい役場となるように検討が重ねられている

と力を入れるべきではないか。

町民が親しみやすく、利用しやすい機構を重点に置いて検討し、実施すべきと思う。

高薄町長

機構組織は平成13年度に検討し、定員の適正化、組織の簡素合理化をしていくため、11課を6課にしている。

グループ制については、平成18年から試行しているが、アンケート調査で、「協力体制はとれ

ているが業務の責任があいまい」「グループ員がすべての業務を把握するのは困難」「簡易なもの手伝えるが深く入ると難しい」と出ており、現在、検討会議の中で練っているため、それを尊重しながら、私の考えも入れていきたい。

企業誘致を含めた活力ある産業形態をどのようにしていくのかという面では、専門的な人員が必要になっていく。

介護保険の 認定制度改定の 影響

妻島公一議員

今年4月から国は介護保険の認定制度を改定し、認定の方式を今までの生活重視の考え方から、外形的なもので認定する方式に変えた。それにより介護認定が軽くなり、十分な介護が受けられなくなってきた

次の二点についてうかがう。

①清水町の認定者について、どういった影響が出ているのか。

②この影響について、町長の所見は。

高薄町長

①本年4月から調査内容が82項目から74項目に改正された。6月10日現在で59例の介護認定の更新申請があり、審査の結果、介護が上がった人は8人、下がった人は13人、残り38人は変化がない状況で、下がったうちの9人と上がったうちの1人、計10人が経過措置の適用を受けて従前の要介護のままとなっている。

②現状は経過措置があるが、社会保障費をめぐる議論が行われている中であり、厚生労働省の進め方は走りながら考えることが多いため、その実態を把握し、改善策を求めていきたい。